

# 書だより 6月号

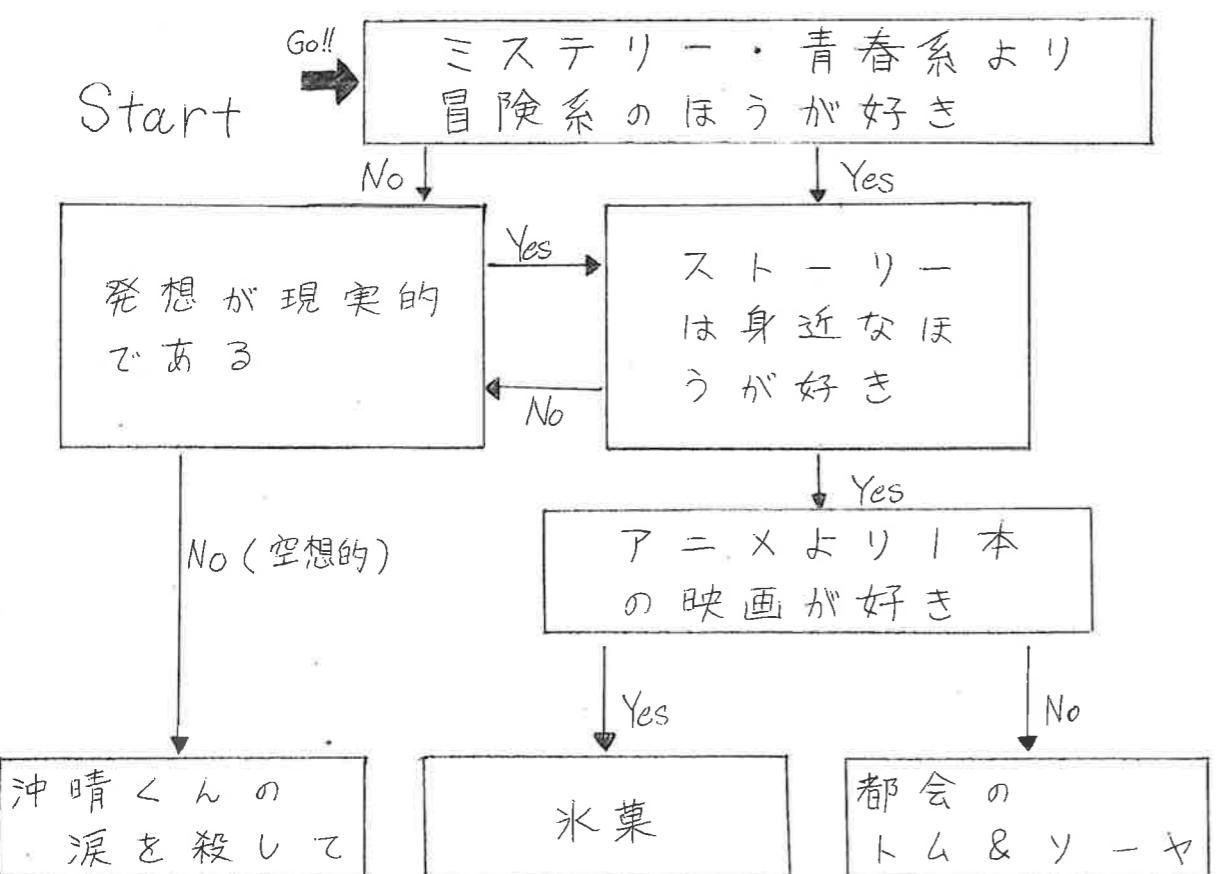
2-4 切詰

2-5 藤原

1-4 福本



もう少しで夏休みに入ります。みなさんも熱中症には気をつけてお過ごしください。  
☆雨も暑さも気にせず、屋内で本を読んでみるのはいかがでしょうか? ということで今回執筆を担当した文化委員のおすすめの本3冊をフローチャートに当てはめてみました。ぜひやってみてください!



## 都會のトム&ソーサ

### 感想

謊み進めていくと栗井栄太・アランナに限らず、さまざまな人々たちも、ついでにいます。内人と創りの困難を乗り越えたりくストーリー、個性の豊かさを含め、する人物も含め、皆さんを魅了してくれますのはずです。

—はやみおかおる—  
勉強も入力も平均的な中学生、内藤内人は、しかしレビューやのような状況でも生き延びるサバイバル能力をもつ少年。大財閥く帝王アループンの跡取りで、成績優秀の中学生、魔王創也。世界最高のゲームクリエイターなる夢をもつ。2人の出会いはスリリングで魅力的な冒険の始まりを告げる。彼らの前にあらわされるのは数々の名作ゲームを生み出した伝説のゲームクリエイター、栗井栄太や、依頼加賀誕生日会から銀行強盗犯罪計画を実行する組織く頭脳集団(アランナ)。スリルとワクワクに満ち溢れた、夢を追う少年たちの愉快冒険活劇!

引用 rejoy.net

# 沖晴くんの涙を殺して

額賀 澪

病をきっかけに故郷に帰  
た京香は、死神と取り引きして「喜び」以外の感情を失った志津川沖晴と出会う。沖晴は「喜び」以外の感情を取り戻すことができるのか。

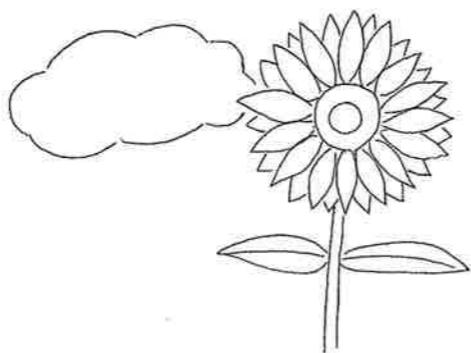


「喜び」「悲しみ」「怒り」「嫌悪」「恐れ」。この5つが人間の感情の基本なんだそうです。みなさんはこの5つの感情についてどう思いますか？

この質問に対して、『ピンとこない』と感じた人や、『そんなに感情って大切なの？』と感じた人はぜひ、読んでみてください。

◇同じ作者(額賀 澪)さんの本◇

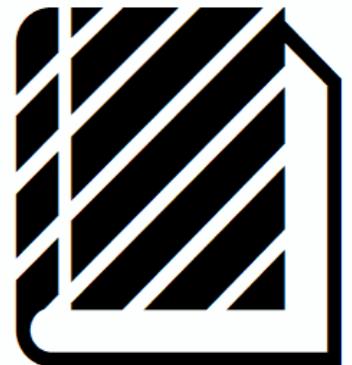
- ・タスキメシ
- ・風に恋う
- ・できない男 etc...



# 氷菓

米澤穂信

「灰色」の高校生活を送ろうとしていた折木奉太郎は、なりゆきから古典部に入部し、千反田えると出会う。彼女の依頼から奉太郎の生活は色付いていくことになる。



この「氷菓」は、2001年に刊行され、2012年にはアニメ化もされた人気作品です。内容としては、部活を中心とした青春ミステリになっています。主人公も古典部の仲間たちも個性的かつ魅力的なキャラクターで、虜になること間違いなしです。続編も刊行されているので気になっただけは読んでみてください。

## ○作者紹介

作者の米澤穂信さんは「氷菓」にはじまる古典部シリーズでヒットし、他にも「きよなう妖精」、「折れた竜骨」、「満願」などの人気作を発表しました。そして、昨年には「黒牢城」で直木賞を受賞しました。